

令和2年度5月補正予算の概要

議案番号	議案	頁	担当
議案第4号	令和2年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第2号)	P1～P6	企画財政課

【予算総額の推移】

単位：千円

会計区分	当初予算額	4月補正 専決①	4月補正 専決②	5月補正			累計総額
一般会計	35,210,000		196,089	11,441,612			46,847,701
国民健康保険特別会計	10,512,000	8,700					10,520,700
介護保険特別会計	7,997,000						7,997,000
後期高齢者医療特別会計	1,476,000						1,476,000
合計	55,195,000	8,700	196,089	11,441,612	0	0	66,841,401

(注1) 4月補正専決①は国民健康保険における傷病手当金の支給に関するものです。

(注2) 特別定額給付金等の事務費については、一刻も早く支給を行うため、専決処分をしています。(4月補正専決②が該当)

議案第4号 令和2年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算（第2号）

【概要】

補正前の予算総額35,406,089千円に対し、歳入歳出それぞれ11,441,612千円を追加し、補正後の予算総額を46,847,701千円にしようとするものである。

今回の補正予算は新型コロナウイルス感染症対策のため、市民や中小企業等への緊急的な支援に係るものを計上するものである。

市独自の対策（国の補助事業を活用しないもの）は約3億3千万円（歳出予算299,165千円、債務負担行為30,000千円）です。

なお、主な内容は、次のとおりである。

1 歳入関係

- (1) 特別定額給付金給付事業費補助金11,004,500千円
- (2) 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金130,400千円
- (3) 財政調整基金繰入金300,124千円

2 歳出関係

- (1) 特別定額給付金に要する経費11,004,500千円
- (2) 子育て世帯への臨時特別給付金に要する経費130,400千円
- (3) ひとり親家庭等への臨時特別給付金に要する経費31,391千円
- (4) 中小企業資金融資等に要する経費229,200千円
- (5) 一般職人件費（内定取り消しや失業された方を会計年度任用職員として採用）25,050千円
- (6) 危機管理に要する経費（マスクや消毒液の購入）6,563千円
- (7) 要保護・準要保護に要する経費（学校給食費分の支給）2,329千円

3 債務負担行為費関係 P6

- (1) 中小企業資金融資貸付金利子補給金

（注1）特別定額給付金等の事務費については、一刻も早く支給を行うため、4月30日付けで専決処分しています。

【歳入予算】

単位：千円

No.	課名	款	名称	補正額	説明
1	社会福祉課	17款 国庫支出金	特別定額給付金給付事業費補助金	11,004,500	<p>【概要】 特別定額給付金の支給に伴い、計上するものである。</p> <p>【算出根拠】 特別定額給付金11,004,500千円×補助率10/10＝補正額11,004,500千円</p>
2	こども支援課	17款 国庫支出金	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金	130,400	<p>【概要】 子育て世帯への臨時特別給付金の支給に伴い、計上するものである。</p> <p>【算出根拠】 子育て世帯への臨時特別給付金130,400千円×補助率10/10＝補正額130,400千円</p>

No.	課名	款	名 称	補正額	説明
3	学校教育課	17款 国庫支出金	学校臨時休業対策費補助金	6,588	<p>【概要】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための小中学校休校により学校給食が急遽休止となったことによる違約金を支払うことに伴い、計上するものである。</p> <p>【算出根拠】 補正後の額6,588千円－補正前の額0千円＝補正額6,588千円 補助率3/4（令和元年度予算支出分含む）</p>
4	企画財政課	21款 繰入金	財政調整基金繰入金	300,124	<p>【概要】 歳入歳出予算の差額について、繰入金を追加するものである。 <u>なお、今後、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の詳細が明らかになり、国との調整が進んだ段階で財源の振替を予定している。</u></p> <p>【算出根拠】 見込額1,220,042千円－補正前の額919,918千円＝補正額300,124千円</p> <p>【5月補正後の残高（見込み）】 1,277,123千円</p>
合計				11,441,612	

【歳出予算】

単位：千円

No.	課名	科目			予算事業名	区分	補正額	説明
		款	項	目				
1	総務課	2	1	1	一般職人件費	2節 給料 3節 職員手当等 4節 共済費	25,050	<p>【概要】 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、内定の取り消しや失業された方の再就職までの緊急的な雇用対策としてフルタイム会計年度任用職員を採用するため、追加するものである。 なお、採用予定人数は10人を予定している。</p> <p>【財源内訳】 一般財源25,050千円</p> <p>【算出根拠】 給料17,170千円 職員手当等4,931千円 共済費2,949千円</p>
2	安全対策課	2	1	11	危機管理に要する経費	10節 需用費	6,563	<p>【概要】 新型コロナウイルス感染症対策としてマスク約20万枚及び消毒液約2,000本（500ml入り）を購入するため、追加するものである。</p> <p>【財源内訳】 一般財源6,563千円</p> <p>【算出根拠】 消耗品費6,563千円</p>
3	社会福祉課	3	1	1	特別定額給付金に要する経費	18節 負担金補助及び交付金	11,004,500	<p>【概要】 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う家計への支援を行うため、一律に1人当たり100,000円の給付を実施することに伴い、計上するものである。</p> <p>【支給対象者】 令和2年4月27日時点で本市の住民基本台帳に登録されている者</p> <p>【対象人数】 110,045人</p> <p>【財源内訳】 国庫支出金11,004,500千円（補助率10/10）</p> <p>【算出根拠】 特別定額給付金11,004,500千円</p>

No.	課名	科目			予算事業名	区分	補正額	説明
		款	項	目				
4	こども支援課	3	2	1	子育て世帯への臨時特別給付金に要する経費	18節 負担金補助及び交付金	130,400	<p>【概要】 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う子育て世帯の生活の支援を行うため、児童1人に対し10,000円の給付を実施することに伴い、計上するものである。</p> <p>【支給対象者】 対象児童に係る令和2年4月（3月分を含む）の児童手当（本則給付）の受給者</p> <p>【対象人数】 13,040人</p> <p>【財源内訳】 国庫支出金130,400千円（補助率10/10）</p> <p>【算出根拠】 子育て世帯への臨時特別給付金130,400千円</p>
5	こども支援課	3	2	3	ひとり親家庭等への臨時特別給付金に要する経費	1節 報酬 3節 職員手当等 10節 需用費 11節 役務費 18節 負担金補助及び交付金	31,391	<p>【概要】 新型コロナウイルス感染症拡大に伴うひとり親世帯の生活の支援を行うため、児童扶養手当受給者に対し40,000円（児童2人の場合20,000円を加算、児童3人以上は1人増加するごとに10,000円を加算）の給付を実施することに伴い、計上するものである。</p> <p>【支給対象者】 対象児童に係る令和2年5月分の児童扶養手当の受給者</p> <p>【対象人数等】 632世帯（児童数959人）</p> <p>【財源内訳】 一般財源31,391千円</p> <p>【算出根拠】 ①パートタイム会計年度任用職員報酬147千円 ②時間外勤務手当397千円 ③消耗品費50千円 ④通信運搬費107千円 ⑤手数料70千円 ⑥ひとり親家庭等臨時特別給付金30,620千円</p>
6	総務課	7	1	1	一般職人件費	2節 給料 3節 職員手当等 4節 共済費	4,680	<p>【概要】 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う中小企業支援策の実施に伴い、フルタイム会計年度任用職員を任用するため、計上するものである。</p> <p>【財源内訳】 一般財源4,680千円</p> <p>【算出根拠】 給料3,606千円 職員手当等366千円 共済費708千円</p>

No.	課名	科目			予算事業名	区分	補正額	説明
		款	項	目				
7	商工振興課	7	1	2	中小企業 資金融資 等に要す る経費	1節 報酬	▲ 48	<p>【概要】 新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、市内中小企業に対しての資金融資を迅速に行うことを目的として、鎌ヶ谷市中小企業資金融資審査会を廃止することに伴い、減額するものである。</p> <p>【財源内訳】 一般財源▲48千円</p> <p>【算出根拠】 中小企業資金融資審査会委員報酬▲48千円</p>
8	商工振興課	7	1	2	中小企業 資金融資 等に要す る経費	18節 負担金 補助及び交付 金	229,200	<p>【概要】 新型コロナウイルス感染症拡大により、令和2年1月から12月のうち、任意の1カ月間の売上が1/3以上減少した事業者へ、100,000円を給付するもの。 また、市制度融資を活用する市内中小企業を対象に、信用保証料を全額補給するため、計上するものである。</p> <p>【財源内訳】 一般財源229,200千円</p> <p>【算出根拠】 ①経営支援給付金210,000千円 100千円×2,100事業所=210,000千円 ②信用保証料補給金19,200千円 400千円×48件=19,200千円</p>
9	学校教育課	10	2 3	2	要保護・ 準要保護 に要する 経費	19節 扶助費	2,329	<p>【概要】 新型コロナウイルス感染症拡大による小中学校休校に伴い、休止となった学校給食費分を支給するため、計上するものである。</p> <p>【財源内訳】 一般財源2,329千円</p> <p>【算出根拠】 要保護・準要保護児童生徒援助費2,329千円</p>
10	学校教育課	10	5	3	学校給食 運営に要 する経費	21節 償還金 利子及び割引 料	7,547	<p>【概要】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための小中学校休校により学校給食が急遽休止となったことに伴い、学校給食食材の契約業者へ違約金を支払うため、計上するものである。</p> <p>【財源内訳】 国庫支出金6,588千円（補助率3/4） 一般財源959千円</p> <p>【算出根拠】 学校給食運営に係る違約金7,547千円</p>
合計							11,441,612	

【債務負担行為】

(追加)

単位：千円

No.	事項	担当課	期間	金額	説明
1	中小企業資金融資貸付金利子補給金	商工振興課	R3～R4 (2年間)	30,000	<p>【概要】 新型コロナウイルス感染症拡大により、市制度融資を活用する市内中小企業を対象に、既存の利子補給率を3年間引き上げ（1.5%加算）、市内中小企業の負担軽減と資金調達のしやすい環境を整えるため、追加するものである。 令和元年度融資分は令和2年度の現計予算で対応するため、令和3～4年度の債務負担行為を設定する。</p> <p>【算出根拠】 15,000千円×2年間＝30,000千円</p>